

トップメッセージ	J X T Gエネルギーについて	マネジメント体制	CSRマネジメント	社会性報告	環境報告
----------	------------------	----------	-----------	-------	-------------

- **環境マネジメント**
 - 環境負荷の全体像
 - 地球温暖化防止対策
 - 生物多様性保全
 - 環境負荷低減活動
 - 環境に配慮した商品・サービス提供の開発
 - 製油所・製造所などにおける環境への取り組み

環境マネジメント

深刻化する地球温暖化問題等、世界規模で取り組むべき環境保全に取り組んでいます。

J X T Gエネルギーは、限られた資源を取り扱う企業エネルギーグループとして、持続可能な社会の形成に貢献するという強い決意のもと、新たに中期環境経営計画を策定しました。また、海外における事業活動の展開を見据え、多様化・厳格化する環境法規制にも敏速に対応し、かけがえのない地球環境を未来・次世代に受け継ぐという重大なミッションを果たしていきます。

環境安全部長
寺本 光司



基本的考え方

私たちは、常に環境への影響に配慮し、あらゆる事業活動において、地球環境との調和を図っていきます。

J X T Gエネルギーグループは、グループ環境方針に基づき、中期環境経営計画を策定し、この計画を着実に実行するため、J X T GエネルギーグループEMS（環境マネジメント）体制を構築し、グループ一体となった環境マネジメントを推進しています。

J X T Gエネルギーグループ 環境方針

私たちは、「持続可能な社会の形成」を目指し、次のことを基本方針として取り組みます。

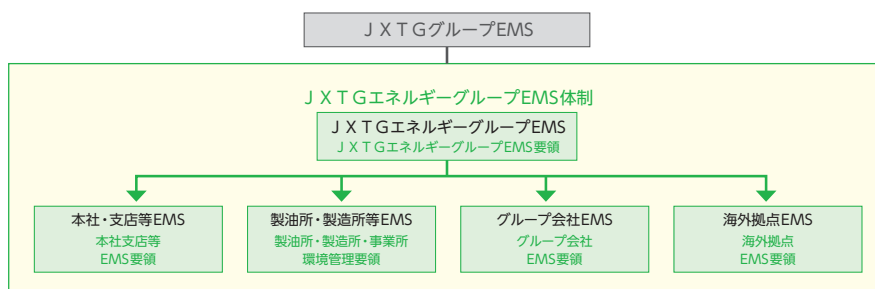
1. 環境関連法令の遵守
2. 事業活動における環境保全の推進
3. 低炭素社会形成への貢献
4. 循環型社会形成への貢献

環境マネジメント体制

J X T Gエネルギーグループは、グループ環境方針に則り策定した中期環境経営計画を着実に実行するために、J X T GエネルギーグループEMS体制を以下のとおり構築しています。

このEMS体制において、各部署・各所・グループ会社各社は中期環境経営計画に基づいた環境目標を設定し、PDCAサイクルのもと、目標達成に向けて行動しています。

● 環境マネジメント体制図



トップメッセージ	J X T G エネルギーについて	マネジメント体制	CSR マネジメント	社会性報告	環境報告
----------	-------------------	----------	------------	-------	------

● 環境マネジメント	環境負荷の全体像	地球温暖化防止対策	生物多様性保全	環境負荷低減活動	環境に配慮した商品・サービス提供の開発	製油所・製造所などにおける環境への取り組み
------------	----------	-----------	---------	----------	---------------------	-----------------------

中期環境経営計画(2017～2019年度)

私たちは、「持続可能な社会の形成」を目指し、環境関連法令を遵守するとともに、環境管理体制の充実により、以下に掲げる環境経営計画に取り組みます。

長期環境目標 (2030年度)	「製油所等における省エネルギー対策の推進」および再生可能エネルギーを含む「環境配慮型商品の販売・開発推進」により、2030年度CO ₂ 排出量について、2009年度比330万トン削減を目指す。
----------------------------	---

● 重点テーマ I. 低炭素社会の形成

具体策	2019年度に向けた取り組み内容
製油所等における省エネルギー対策の推進	● 省エネルギー対策の推進により、CO ₂ 排出量を2009年度比95万トン削減
環境配慮型商品の販売・開発推進	● 環境配慮型商品の販売・開発推進により、お客様のCO ₂ 排出量を2009年度比115万トン削減
水素、再生可能エネルギー事業の展開	● 水素ステーションの事業展開 ● 公益信託ENEOS水素基金による技術革新への貢献 ● 再生可能エネルギー事業の推進

● 重点テーマ II. 循環型社会の形成

具体策	2019年度に向けた取り組み内容
廃棄物削減対策の推進	● ゼロエミッション・プラス(最終処分率0.5%未満)の維持 ● サービスステーション(SS)の改造時における既存設備の再利用

● 重点テーマ III. 環境保全の推進

具体策	2019年度に向けた取り組み内容
土壌汚染の調査・対策の推進	● SSの漏洩未然防止対策の推進(樹脂配管等) ● SS施設日常管理の総点検の強化 ● 計画的な土壌調査・対策の継続
生物多様性保全策の推進	● 製油所・製造所における環境整備 ● 環境貢献活動の継続
照明高効率化による環境保全	● 事務所照明の高効率化83% ● SSの新設・改造時における照明のLED化
環境教育の展開	● 当社グループ社員を対象とした環境教育の充実

法規制への対応

環境にかかる法規制としては、環境基本法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、PRTR法等の地域の公害防止から、地球温暖化対策の推進に関する法律、エネルギーの使用の合理化に関する法律等、広範囲にわたります。現行法規の遵守については、日々の運転において規制値や地元との公害防止協定値内となるように注意深く監視しています。

また、今後の環境にかかる法規制の動向については、環境安全部が中心となり、継続的に関係官庁の報道発表や各種委員会の動向をモニターするとともに、業界共通の項目については石油連盟、石油化学工業協会などの委員会等を通じて情報の収集を行っています。

トップメッセージ	J X T Gエネルギーについて	マネジメント体制	CSRマネジメント	社会性報告	環境報告
----------	------------------	----------	-----------	-------	------

● 環境マネジメント	環境負荷の全体像	地球温暖化防止対策	生物多様性保全	環境負荷低減活動	環境に配慮した商品・サービス提供の開発	製油所・製造所などにおける環境への取り組み
------------	----------	-----------	---------	----------	---------------------	-----------------------

環境コミュニケーション

当社グループ社員の環境意識のさらなる向上を図るため、自社の取り組み、環境法令などの情報を、「環境かわら版」として定期的に発信しているほか、eラーニングによる環境教育を行っています。



環境かわら版